

授業科目 (サブタイトル)			担当者名										
区分	必修 選択		実務経験の有無										
資格			担当形態		単独 複数 オムニバス クラス分け								
系列			科目ナンバー		000000								
			学科		全学科								
授業形態	講義	演習	実習	実技	単位	2	授業回数	15回 (30時間)	開講時期	1回生		2回生	
	2単位：事前30h/授業30h/事後30h 2単位：事前15h/授業60h/事後15h 2単位：授業90h 1単位：事前15h/授業15h/事後15h									前期	後期	前期	後期
										○			
アクティブラーニング (○印)	ディスカッション		○		グループワーク				○				
	プレゼンテーション		○		実習、フィールドワーク				○				
	ICT		○		その他				○				
テーマ (授業目的)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> アクティブラーニングは、授業形態に合わせて○を入れる </div>												
授業概要 (授業内容/方法)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 全学DP4~6 学科DP1~3 該当するところに○を入れる </div>												
到達目標	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 「文末は…できる」など学生主体の文章で自己評価出来るように3項目以上 </div>												
全学DP (関連性○印)	1. 自立のために目標を明確にし、自らの意思で努力できる。										○		
	2. コミュニケーションにより互いに理解し、力を合わせることができる。										○		
	3. 高い倫理観をもち、真心をもって誠実に行動することができる。										○		
	4. 倫理・道徳的な教養と専門的知識を身につけている。(知識・理解)										○		
	5. 社会の進展に対応した専門的知識を身につけている。(思考・判断)										○		
	6. 適切な情報を選択し、自ら考え、他者に提示できるとともに、新たな価値を創造し発信することができる。(技能・表現)										○		
学科DP (関連性○印)	生活環境 学科	1. 生活を取り巻く社会・環境・健康に関する知識と技術を身につけ、生活実践に役立てるとともに、情報技術を活用できる。(知識・理解)										○	
		2. 人を思いやる心をもって、豊かで安全・快適な生活を創造するため、主体的に行動できる。(思考・判断)										○	
		3. 多様な職種の役割を理解するとともに、円滑なコミュニケーションを図り、他者と連携し協働することができる。(技能・表現)										○	
	幼児教育 保育学科	1. 幼児教育・保育に関する専門知識と技能を身につけ実践に役立てるとともに、幼児教育に新たな情報技術を活用できる。(知識・理解)											
		2. 子どもの個性と発達の多様性を理解し、保育者として主体的・多面的・客観的に考察し、適切に行動できる。(思考・判断)											
		3. 子どもの多様な立場を理解するとともに保護者や地域社会と連携し円滑なコミュニケーションを図り、専門的知識や技能を就学前施設において活用できる。(技能・表現)											
コンピテンシー (身につける能力) (◎△印)	1 自律力 将来	2 自律力 継続	3 コミュニケーション力 相互	4 コミュニケーション力 協同	5 社会貢献力 模範	6 社会貢献力 社会	7 展開力 実践	8 展開力 主体	9 プレゼンテーション力 情報	10 プレゼンテーション力 新	11 専門的な 展開力 実践	12 専門的な 展開力 主体	
	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	

教務課で入力

授業計画

No.	テーマ	予習 (事前学習)	復習 (事後学習)			
1	テーマの書き方 プレゼンテーションの方法 発表① (食文化について) 発表② ~異文化について~	テーマが同じ場合はカッコや~文字などを利用して具体的な内容を記述し、違いを明確にする 担当教員名				
	オムニバス科目の場合、各担当教員を記述					
	1 プレゼンテーションの方法 (甲子園) 2 発表① (食文化について) (@@@) 3 発表② ~異文化について~ (@@@)	各担当教員をテーマの横にカッコ文字を利用して記述する 注 意 ・15回目のテーマに『まとめ』などの表記をしない ・テーマ、予習、復習の各項目は必ず15回分記入する 各項目2行以内				
15						
成績評価の基準 (GPA)	評価区分	100~90点	89~80点	79~70点	69~60点	59点~0点
	本学評価	S	A	B	C	D
	付加するGP	4	3	2	1	0
課題等のフィードバック		提出された課題にコメントをつけて次回の授業でフィードバックする。etc				
定期試験に関する事項		定期試験日に行う。 筆記試験 or レポート試験 etc				
成績評価の方法及び基準		定期試験 80% 課題提出 (小テスト・レポート提出) 20% etc				
学習ポートフォリオ		学習達成状況を評価表により担任へ報告する。etc				
教科書/参考文献等 <教科書及び参考文献>著者名『書名』(出版社名)		<教科書>著者@@@@『@@@@』(@@出版) etc				

授業科目 (サブタイトル)											担当者名	
区分	全学科共通選択科目										実務経験の有無	
											担当形態	単独 複数 オムニバス クラス分け
免許・資格 系列											科目ナンバー	000000
											学科	全学科共通
授業形態	講義 演習 実習 実技	単位	2	授業 回数	15回 (30時間)	開講 時期	1回生		2回生			
	2単位：事前30h/授業30h/事後30h 2単位：事前15h/授業60h/事後15h 2単位：授業90h 1単位：事前15h/授業15h/事後15h						前期	後期	前期	後期		
							○					
アクティブ ラーニング (○印)	ディスカッション			○	グループワーク					○		
	プレゼンテーション			○	実習、フィールドワーク					○		
	ICT			○	その他					○		
テーマ (授業目的)												
授業概要 (授業内容/方法)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> アクティブラーニングは、 授業形態に合わせて○を 入れる </div>											
到達目標	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 「文末は…できる」など学生主体の 文章で自己評価出来るように3項目以上 </div>											
全学DP (関連性○印)	1. 自立のために目標を明確にし、自らの意思で努力できる。										○	
	2. コミュニケーションにより互いに理解し、力を合わせることができる。										○	
	3. 高い倫理観をもち、真心をもって誠実に行動することができる。										○	
	4. 倫理・道徳的な教養と専門的知識を身につけている。(知識・理解)										○	
	5. 社会の進展に対応した専門的知識を身につけている。(思考・判断)										○	
	6. 適切な情報を選択し、自ら考え、他者に提示できるとともに、新たな価値を創造し発信することができる。(技能・表現)										○	
学科DP (関連性 ○印)	生活環境 学科	1. 生活を取り巻く社会・環境・健康に関する知識と技術を身につけ、生活実践に役立てるとともに、情報技術を活用できる。(知識・理解)										○
		2. 人を思いやる心をもって、豊かで安全・快適な生活を創造するため、主体的に行動できる。(思考・判断)										○
		3. 多様な職種の役割を理解するとともに、円滑なコミュニケーションを図り、他者と連携し協同することができる。(技能・表現)										○
	幼児教育 保育学科	1. 幼児教育・保育に関する専門知識と技能を身につけ実践に役立てるとともに、幼児教育に新たな情報技術を活用できる。(知識・理解)										
		2. 子どもの個性と発達の多様性を理解し、保育者として主体的・多面的・客観的に考察し、適切に行動できる。(思考・判断)										
		3. 子どもの多様な立場を理解するとともに保護者や地域社会と連携し円滑なコミュニケーションを図り、専門的知識や技能を就学前施設において活用できる。(技能・表現)										
コンピテンシー (身につける能力) (◎○△印)	1 自律力 将来	2 自律力 継続	3 コミュニケーション力 相互	4 コミュニケーション力 協同	5 社会貢献力 模範	6 社会貢献力 社会	7 展開力 実践	8 展開力 主体	9 プレゼンテーション力 情報	10 プレゼンテーション力 新	11 専門的な 展開力 実践	12 専門的な 展開力 主体
	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

教務課で入力

授業科目 (サブタイトル)												担当者名	
区分	必修 ライフ選 学選介必 介選必					実務経験の有無					有：看護師 20 年 or 介護福祉士		
資格	介護福祉士					担当形態					単独 複数 オムニバス クラス分け		
系列						科目ナンバー					000000		
授業形態	講義 演習 実習 実技				単位	2	授業回数	15回 (30時間)	開講時期	1回生		2回生	
	2単位：事前 30h/授業 30h/事後 30h 2単位：事前 15h/授業 60h/事後 15h 2単位：授業 90h 1単位：事前 15h/授業 15h/事後 15h					前期				後期	前期	後期	
						○							
アクティブ ラーニング (○印)	ディスカッション					○	グループワーク					○	
	プレゼンテーション					○	実習、フィールドワーク					○	
	ICT					○	その他					○	
テーマ (授業目的)													
授業概要 (授業内容/方法)													
到達目標	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> アクティブラーニングは、授業形態に合わせて○を入れる </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> 全学DP4~6 学科DP1~3 該当するところに○を入れる </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 「文末は…できる」など学生主体の文章で自己評価出来るように3項目以上 </div>												
全学DP (関連性○印)	1. 自立のために目標を明確にし、自らの意思で努力できる。											○	
	2. コミュニケーションにより互いに理解し、力を合わせるができる。											○	
	3. 高い倫理観をもち、真心をもって誠実に行動することができる。											○	
	4. 倫理・道徳的な教養と専門的知識を身につけている。(知識・理解)											○	
	5. 社会の進展に対応した専門的知識を身につけている。(思考・判断)											○	
	6. 適切な情報を選択し、自ら考え、他者に提示できるとともに、新たな価値を創造し発信することができる。(技能・表現)											○	
学科DP (関連性○印)	1. 生活を取り巻く社会・環境・健康に関する知識と技術を身につけ、生活実践に役立てるとともに、情報技術を活用できる。(知識・理解)											○	
	2. 人を思いやる心をもって、豊かで安全・快適な生活を創造するため、主体的に行動できる。(思考・判断)											○	
	3. 多様な職種の役割を理解するとともに、円滑なコミュニケーションを図り、他者と連携し協働することができる。(技能・表現)											○	
コンピテンシー (身につける能力) (◎○△印)	1 自立力 将来	2 自立力 継続	3 コミュニケーション力 相互	4 コミュニケーション力 協同	5 社会貢献力 模範	6 社会貢献力 社会	7 展開力 実践	8 展開力 主体	9 プレゼンテーション力 情報	10 プレゼンテーション力 新	11 専門的な展開力 実践	12 専門的な展開力 主体	
	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	

教務課で入力

授業科目 (サブタイトル)			担当者名										
区分	必修 選択		実務経験の有無		有：幼稚園教諭10年 or 保育士								
資格(区分)	幼二種:必		担当形態		単独 複数 オムニバス クラス分け								
幼二種 (科目区分)			科目ナンバー		000000								
保育士 (系列)			学科		幼児教育保育学科								
授業形態	講義	演習 実習 実技	単位	2	授業回数	15回 (30時間)	開講時期	1回生		2回生			
	2単位：事前30h/授業30h/事後30h							前期	後期	前期	後期		
	2単位：事前15h/授業60h/事後15h												
	2単位：授業90h							○					
1単位：事前15h/授業15h/事後15h													
アクティブ ラーニング (○印)	ディスカッション				○	グループワーク						○	
	プレゼンテーション				○	実習、フィールドワーク						○	
	ICT				○	その他						○	
テーマ (授業目的)													
授業概要 (授業内容/方法)													
到達目標	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> アクティブラーニングは、授業形態に合わせて○を入れる </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> 「文末は…できる」など学生主体の文章で自己評価出来るように3項目以上 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 全学DP4~6 学科DP1~3 該当するところに○を入れる </div>												
全学DP (関連性○印)	1. 自立のために目標を明確にし、自らの意思で努力できる。											○	
	2. コミュニケーションにより互いに理解し、力を合わせるができる。											○	
	3. 高い倫理観をもち、真心をもって誠実に行動することができる。											○	
	4. 倫理・道徳的な教養と専門的知識を身につけている。(知識・理解)											○	
	5. 社会の進展に対応した専門的知識を身につけている。(思考・判断)											○	
	6. 適切な情報を選択し、自ら考え、他者に提示できるとともに、新たな価値を創造し発信することができる。(技能・表現)											○	
学科DP (関連性○印)	1. 幼児教育・保育に関する専門知識と技能を身につけ実践に役立てるとともに、幼児教育に新たな情報技術を活用できる。(知識・理解)											○	
	2. 子どもの個性と発達の多様性を理解し、保育者として主体的・多面的・客観的に考察し、適切に行動できる。(思考・判断)											○	
	3. 子どもの多様な立場を理解するとともに保護者や地域社会と連携し円滑なコミュニケーションを図り、専門的知識や技能を就学前施設において活用できる。(技能・表現)											○	
コンピテンシー (身につける能力) (◎○△印)	1 自立力 将来	2 自立力 継続	3 コミュニケーション力 相互	4 コミュニケーション力 協同	5 社会貢献力 模範	6 社会貢献力 社会	7 展開力 実践	8 展開力 主体	9 プレゼンテーション力 情報	10 プレゼンテーション力 新	11 専門的な展開力 実践	12 専門的な展開力 主体	
	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	

教務課で入力